

平成20年 9月 4日  
国土交通省中部地方整備局  
独立行政法人水資源機構中部支社

## お 知 ら せ

### 1. 件 名

横山・徳山ダム連携による初めての洪水調節を行いました。(速報)

### 2. 概要

平成20年9月2日から3日にかけて、岐阜県西濃地域は激しい降雨に見舞われ、徳山ダム(河口から約90km)では、最大毎秒約740m<sup>3</sup>の流入量全量を貯留しました。また、横山ダム(河口から約80km)では、最大毎秒約690m<sup>3</sup>の流入量があり、このうち毎秒約400m<sup>3</sup>を貯留し、毎秒約290m<sup>3</sup>を放流しました。

この洪水調節により、徳山ダムがなかった場合の操作に比べ、揖斐川の水  
位低下効果は、大垣市万石地点(河口から40.6k)で約1.2m、養老  
町今尾地点(河口から約27.0k)で約0.7mと試算されました。

また、徳山ダムの完成による揖斐川本川と流入支川の水位低下、支川牧田川、杭瀬川の河道拡幅工事に併せ、支川大谷川の洗堰を1.05mかさ上げしており、今回の出水では、越流水位(TP8.85m)に迫るTP8.47mまで水位上昇したものの越流は回避でき、浸水被害は発生しませんでした。(岐阜県河川課が9月4日別途記者発表)

### 3. 資料

別紙のとおり

### 4. 解禁

指定なし

### 5. 配布先

中部地方整備局記者クラブ  
岐阜県政記者クラブ  
桑名市政記者クラブ

### 6. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 河川環境課長 笹森 伸博  
建設専門官 森 隆好  
電話 052-953-8151  
独立行政法人水資源機構 徳山ダム建設所  
管理課長 曾田 英揮  
電話 0585-52-2910

## ◆徳山ダム・横山ダム連携による効果

